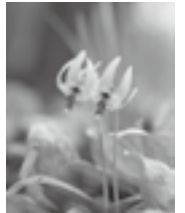


3月広報カレンダー

- 2 土** ・ひなまつり会
〔午前10時30分～：南児童館、西児童館〕
→広報さの2月15日号 P. 5
- ・R293美術展2013
〔オカリナ演奏、ネオ・クレイトーン・アンサンブル〕
〔文化会館〕
→広報さの1月1日号 P. 12
- ・産業保健講演会
〔午後2時～：佐野市医師会〕
→広報さの2月15日号 P. 2
- 3 日** ・ひなまつり会
〔午前10時30分～：東児童館〕
→広報さの2月15日号 P. 5
- 4 月** ・シンポジウム「再生可能エネルギーが地球を救う」
〔午後6時～：文化会館〕
→広報さの2月1日号 P. 13
- 7 木** ・女性の再就職相談会（特設相談）
〔午前10時～：こどもの国〕
→広報さの2月1日号 P. 15

- 9 土** ・R293美術展2013
ワークショップ「ダンボールで遊ぼう」
〔文化会館〕
→広報さの1月1日号 P. 12
- 10 日** ・さの6時間耐久マラソン
〔午前10時スタート：運動公園陸上競技場〕
→広報さの2月1日号 P. 11
- 16 土** ・芸能でつづる田中正造
〔午後1時～：文化会館〕
- 20 祝** ・佐野スプリングフラワーフェスティバル
※4月7日(日)まで
〔万葉自然公園かたくりの里〕



被害地図を
したためる正造

（郷土博物館「田中正造」
パンフレットより）



谷中村残留民とともに
（前列左から2人目が正造）

■問合せ 田中正造翁没後百年顕彰事業推進室 ☎(22)8832 URL <http://www.city.sano.lg.jp/shozo-ou/>

第11回
「シリーズ 田中正造」
（没後100年を迎えて）
「まんが田中正造」の原画
パネルを、佐野市観光物産会
館の情報
コーナー
にて、2
月28日(木)
まで展示
していま
す。ぜひ
ご覧ください。
原画展に訪れたさのまる



「田中正造の生涯」⑩ ■谷中村問題 その2

明治37年7月30日、64才の正造は、単身で谷中村の川鍋岩五郎方へ移り住みました。正造にとっては谷中村こそが鉱毒問題の中心地であり、憲法破壊や人道破壊の集約された村だと考えたのでしよう。この後、同39年7月1日、谷中村は藤岡町（現・

この強制破壊後も、残留民は仮小屋を建て、悲惨な生活を強いられながら抵抗を続けました。正造は残留民とともに谷中村復活を図り、関東各地の河川調査の実態をまとめ、政府政策の誤りを指摘しようとなりました。しかし、大正2年8月2日、河川調査から谷中村への帰路、病に倒れてしまいました。

栃木市藤岡町）と合併し、法制上は消滅しました。

同40年、まだ谷中村に残留する村民に対し、西園寺内閣は土地収用法を適用しました。買収に応じず留っていた民家16戸の強制破壊を強行したのです。

この強制破壊後も、残留民は仮小屋を建て、悲惨な生活を強いられながら抵抗を続けました。正造は残留民とともに谷中村復活を図り、関東各地の河川調査の実態をまとめ、政府政策の誤りを指摘しようとなりました。しかし、大正2年8月2日、河川調査から谷中村への帰路、病に倒れてしまいました。

